

浮魚情報（第2報）

令和6年6月25日
宮城県水産技術総合センター環境資源チーム
Tel : 0225-24-0139 Fax : 0225-97-3444

カタクチシラス分布調査結果

○調査方法

- ・6月25日に県漁業調査指導船「開洋」にて、県仙南海域の共同漁業権内においてシラス分布調査を行いました。
- ・調査方法は、魚群探知機によりシラスやイワシ類と思われる反応を調べ、魚種確認のため、中層トロール網（10分曳き）による捕獲調査と漁場環境調査を行いました。

○魚群探知機航走調査結果

- ・St.1周辺からSt.3周辺までの底層で断続的な反応が見られ、St.3周辺の表層でやや濃い目の反応が見られました（図1、図2）。

○中層トロール網による魚種の確認結果

- ・図1に示す山元沖T1及びT2、名取沖T3において中層トロール網（10分曳き）を行った結果、T1では11尾、T2では3尾、T3では11尾採取されました。漁獲物の体長はT1で12～25mm（平均19mm）、T2で18～23mm（平均21mm）、T3で19～29mm（平均22mm）でした（図3）。カタクチシラスのCPUEは（尾/網）は、T1及びT2で昨年を下回りました（図5）。

○漁場環境等

- ・調査海域の表層水温は、19.5～22.5℃、底層付近は、15.3～17.9℃となっていました（表1）。
- ・調査漁場の底層付近はSt.2で水産用水基準（6mg/L）を下回り、貧酸素状態となっていました。

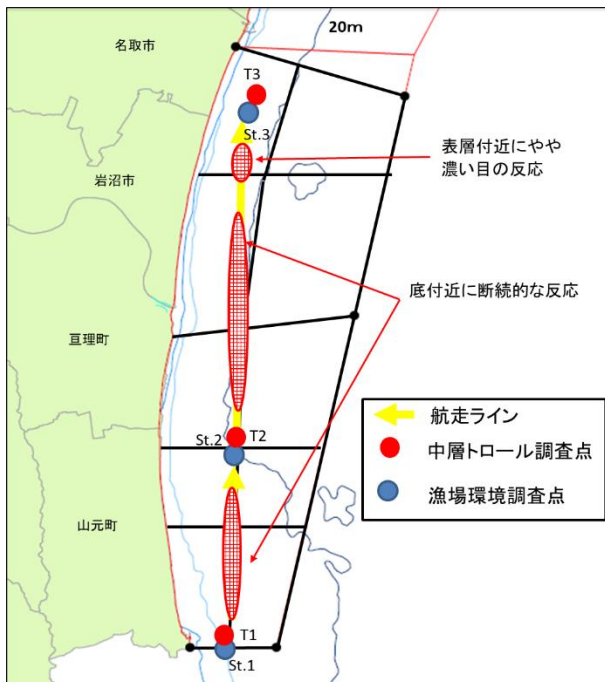


図1 航走ラインと中層トロール調査点

表1 調査漁場の環境調査結果

St	時間 水深 (m)	測定層 (m)	水温 (℃)	塩分	pH	DO
St.1	9:45	0	19.5	33.6	8.2	8.9
	10.8	5	18.1	34.0	8.1	8.5
		B-1	17.5	31.8	8.0	6.3
St.2	10:38	0	21.8	31.0	8.2	9.1
		5	20.4	33.6	8.2	9.1
		10	18.4	33.9	8.2	9.6
		15	16.1	34.1	8.1	8.1
		20	15.3	34.3	7.8	3.6
St.3	11:27	B-1	15.3	34.4	7.6	1.0
		0	22.5	31.8	8.2	8.8
St.3	10.5	5	21.0	33.0	8.2	8.8
		B-1	17.9	33.8	8.0	7.3

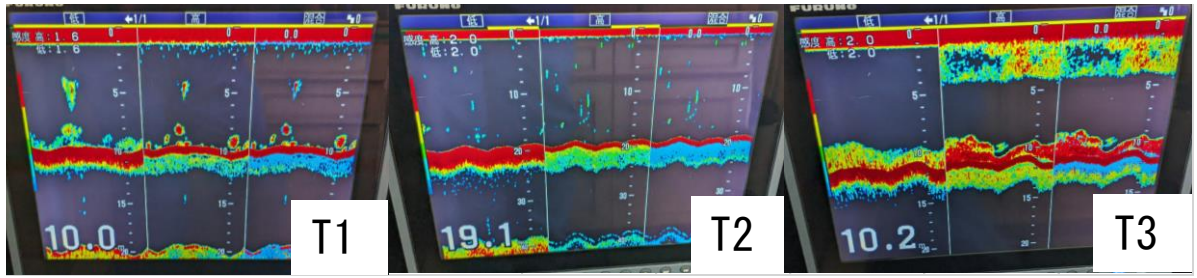


図2 各調査点での魚探反応

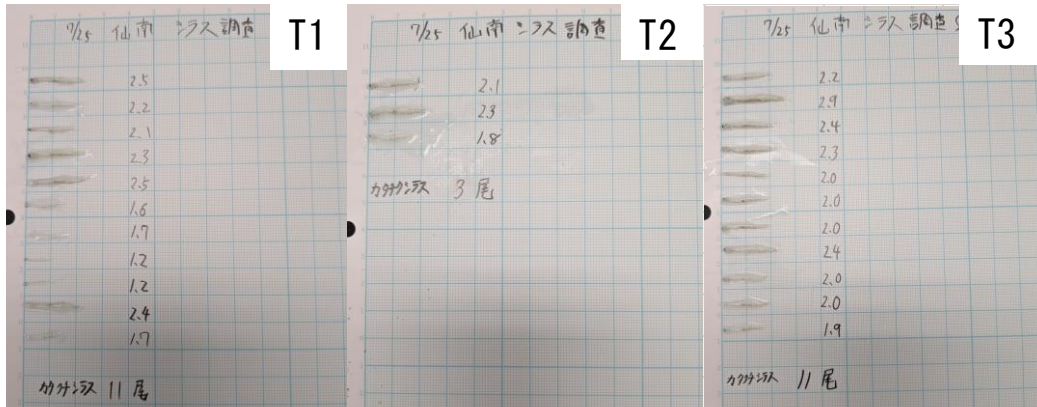


図3 中層トロールで採捕されたカタクチシラス

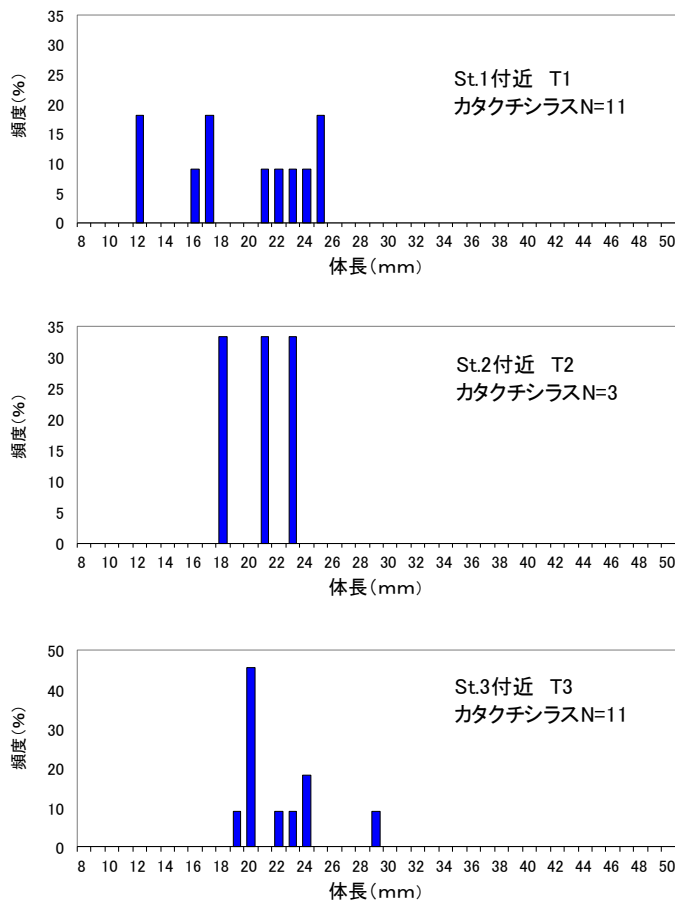


図4 中層トロールで採捕されたカタクチシラスの体長組成

カタクチシラス調査CPUE(尾／網)

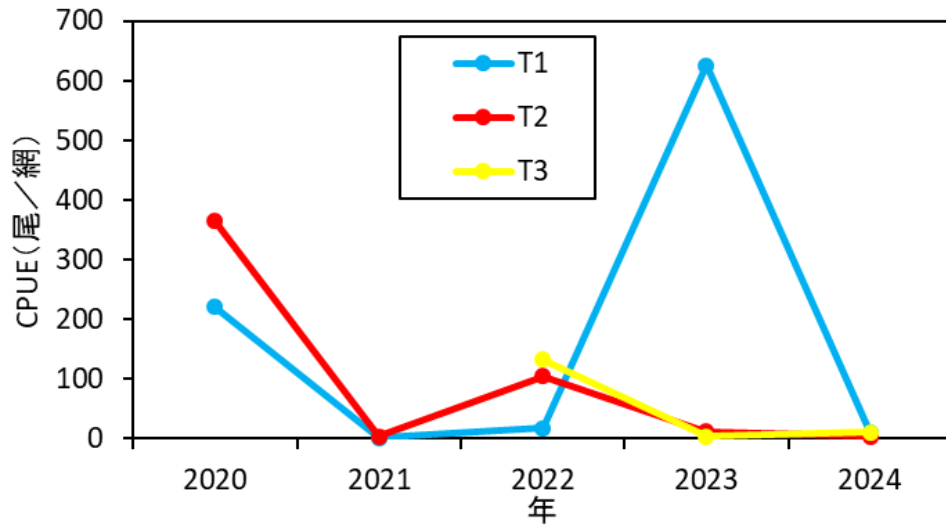


図5 中層トロールで採捕されたカタクチシラスの CPUE (尾・網) の変化